大仙市立中仙小学校学校報　令和５年度 NO.３２　令和５年１１月２４日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

楽笑な学校をリードする３年生！

“楽らく 笑SHOW”な学校　　なか１０００笑楽校

1年生・6年生　道徳の授業研究会

令和５年度の指導主事訪問（先生方の授業研究会）のラストとなる、道徳の授業研究会がありました。中仙地域の園・小・中の先生方も授業を参観してくれました。

【１年生】『かぼちゃのつる』

～わがままな行いをしないで生活することの大切さについて考える学習～

「かぼちゃのつる」は、ずうっと低学年で勉強している、超有名なお話。

畑のカボチャが、ミツバチやスイカ、子犬などに、勝手にツルを伸ばさないように注意されますが、注意を聞きません。そして、ついにトラックにツルを切られてしまうという内容。

そのときの主人公たちの心の色を予想しながら、困っていることやかわいそうな気持ちについて捉えることができていました。そして、最後には『ふわふわ言葉』をつかうことや、『がまんすること』について、１年生なりの考えをふくらませていました。

入学したての春先とは、見違えるほど立派な１年生の姿に、参観した先生方も、みんなびっくりしていました。「書くときは書く」「話す人の方に体を向けて聞く」「最後まで大きな声でしっかりと話す」・・・、学校で取り組んでいることが毎日の学級の勉強の中で、確実に個々の力となり、集団の規律となっていました。

黒板に登場した立体の『カボチャ』や、途中で頭に付けた『はちや子犬』、子どもたちが楽しく勉強できるように、智佳子先生がたくさんの時間をかけて準備した物がいっぱいでした。こういう、『子どもたちのために・・・』という〇〇先生のハートが、１年生をこんなにも立派に育てているんだなぁと、つくづく感心させられました。

【６年生】『おばあちゃんの指定席』

～相手のことを思いやり、進んで親切にすることの大切さを考える学習～

ピアノのけいこに通う中で知り合ったおばあさんと、席を譲ったことから仲よくなり、いつも「指定席」を確保してあげていたゆうこ。ところがある日、けがをしたおじさんを見つけたゆうこは、悩んだ末に、「おばあちゃんの指定席」におじさんを座らせる話。

どの学級よりも、どの学校よりも『思いやり』にあふれている６年生「そよかぜ」が、さらに『思いやり』について考えていくという、深くておもしろい勉強でした。

「みんなに平等に優しくすること」や、「行動までいけなくても、相手のことを考えること」の大切さにまで、多面的に捉えるあたりは、さすが６年生でした。

今週は、月・火が学級閉鎖で，水曜日だけ登校。そして、昨日休んで今日の研究授業。自分もしばらく休んだ〇〇先生にとっては、とっても過酷なチャレンジ授業になったことと思います。

本校の“ＩＣＴリーダー”である〇〇先生は、授業のスタートから，事前のアンケートや読み物資料をパソコンに取り入れて提示するなど、視覚的にも提案性のある授業でした。

また、先生が、子どもたちの「書いていること」 をしっかりと把握しきっているので、意図的に授業をコントロールして進めることが、とてもお見事でした。

そして、『思いやり』あふれる先生は、発表した子どもたちへのほめる言葉もとっても素敵でした。教室中に「思いやりとやさしさ」があふれる、道徳の授業でした。

インフルエンザ　まだまだ注意報発令中です！

６年生は、学級閉鎖後に、ほぼ収束してきていますが、他の学年では、かぜのような症状の子どもが、まだまだたくさんいます。

土日も感染しないような生活が必要です。また、来週からも、朝のご家庭での健康観察と検温をよろしくお願いいたします。

冬の安全なくらしと登下校を

いよいよ“冬”本番です。来週は積雪も予想されます。

「着る物」「履く物」の準備や、安全な登下校について、この季節の変わり目に、是非とも『わかる言葉』で伝えてあげてください。